

# KOCHI 2024 ROTARY 2025 CLUB SINCE 1937



## 週報



Weekly report 第3615回

2024年12月10日

2024年12月17日発行

### ● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。1週間はあっという間に過ぎて、毎回ここに立つ度に声が震えてしまいます。

前回、夏見ガバナーから、私たちは地域の若者を幸せにしなければいけないというお話をいただいたときに、私は子どもがいないので、自分はしたら地域の人を

幸せにできるだろう、若者に貢献できるだろうと思いました。ふと考えると、大学やいろんなところで大学生や高校生にお話させていただいたり、勉強会の講師に招かれたりしていることが、恐らく、私はそういうことができなかつたけれども、そういう機会を与えていただいているんだと思い直して、ロータリーは7月までですので、私、もう年末だなと思ったんですが、まだ半分あるなと思い直して、新年早々から、少し自分の心や生活や、今やっていること、それから、やらなければいけないことなどを考え直して、少しでもお役に立てるようにしなきゃいけないなと考えた次第でした。

うちのロータリーには、たくさん地域に貢献していらっしゃる企業とか経営者の皆さんとか、それから企業でも大学

生をインターンに入れて、そこで事業というものがどういうものなのかということ、皆さんが見本で見せているような会社がたくさんあります。それを、じっと今日のご挨拶を考えるときに、やっぱり普段から、何かがあったときに役に立つのではなく、普段からうちはどんなふうに関わりを築いていこうと、何が役に立つんだろうと思っていないと、急にはできないものだなと。それから、私たちは皆さんを、(これだけの人数です)企業を知っているつもりになっているけれども、実は知らない会社もたくさんあると。知っている方は、どんな仕事をしていらっしゃる、どんな貢献をしていらっしゃるのを目に見えるんですけども、見えないものもきちんとグループとして知る機会を持つことも大事だと、しみじみと反省と、あと半分まだありますので、皆さまとともに、うちのロータリーに属している方の企業、そしてそれで、私たちのクラブがどのように高知市に、高知県に貢献できるかということも考えながら、後半を務めていかなければいけないなと思った次第です。

年末がきましたので、反省会のような挨拶になりましたが、どうぞ皆様のご協力をいただいて、よりよい次の、あと半周を務めたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



### ■本日のプログラム [12月17日]

ゲストスピーチ

公益財団法人 高知市観光協会 会長

岡崎 誠也 氏

「高知の観光振興」

会 長	中 島 和 代
副 会 長	宮 田 速 雄
幹 事	入 交 英 太
副 幹 事	松 崎 郷 一 郎
会報責任者	岡 内 聡 典

● **ロータリーソング** 「奉仕の理想」

◆ **委嘱状伝達**

高村禎二会員 (2025-2026年度 ガバナー補佐)



● **幹事報告**

- ・ガバナー事務所より、1日一斉おもてなし遍路道ウォークの案内をホワイトボードに掲示しています。
- ・2004-2005年度ガバナーを務めた観音寺RCの今井正信さまがご逝去されました。
- ・ガバナー事務所、ガバナーエレクト事務所、クラブ事務局は12月28日から1月5日まで年末年始の休業です。
- ・来週、12月17日は総会を開催しますので、出席をお願いします。
- ・本日例会終了後、理事会を行います。



● **新会員スピーチ**

**海外からみた日本**  
～海外駐在の経験を通じて～

東京海上日動火災保険(株) 高知支店長 灰谷 充史 会員



この4月に高知RCに入会し、あっという間に半年が経ちました。私は1971年生まれ、30年前に東京海上に入社しました。2024年の4月に高知にまいりましたが、営業一筋で、国内営業が20年、海外営業は10年です。

私ども東京海上日動では、それぞれ個々人がどういう社会を目指したいのか、そのためにどういう行動をするのかということを決めてオープンにしています。私は「世界の人がお互いを理解、尊重しながら何気ない日常生活の中でも小さな幸せを感じることができる社会」を目指しながら、世界と日本の架け橋となって、社会に貢献していきたい。先週、夏見ガバナーから寛容についてのお話がありましたが、やはり違いを受け入れるということは非常に大事だと思いますので、多様性を受け入れながら共存できる世界にしていきたいというのが、私の考えている思いです。

今日のお話は、私個人の考えということでご容赦いただきたいと思います。

東京海上グループのグローバルネットワークは五つに分かれていて、当然日本がメインのマーケットですが、海外は欧米の先進国市場と新興国市場でアジア、南米等の成長市場の二つに軸足を置いています。社員も先進国に行く者と新興国向けの者がいて、私は後半の方でマレーシア、インドに行きました。世界の46カ国に展開しており、現地スタッフ数は日本人も含めて3万5000人、グループ全体の事業別利益の内、海外保険事業は57%で今や主力の事業になっています。

2010年、私はインドに赴任しました。私共のインドオペレーションの拠点はニューデリーの近くのグルグラム。5,000人の従業員がいて、駐在員は6名。ビジネスのメイン

はインドの方が車を運転する際の自動車保険で、日系のお客様や法人のお客様への売上は5%ぐらいです。私が赴任したのはチェンナイ。ここには日産、ヤマハ、ヒュンダイ、ベンツ、BMWなどいろんな自動車会社が工場を建てていて、進出が著しく、ビジネスチャンスはたくさんありますが、グルグラムからだと往復で2日かかって非効率で、拠点をつくるために私が行ったということです。

当然、前任はいないし、同僚はインド人だけ。インドの人は英語とヒンディー語と現地の言葉の大体3カ国語を話せます。仕事は英語、後はヒンディー語とかタミル語などを使っていました。

2回目、2020年にマレーシアに行きました。ここでは、日系のお客様というよりはタイ、マレーシア企業の法人営業を強化するという仕事でした。コロナ禍の最中で、飛行機にも20人ぐらいしか乗っていませんでしたし、クアラルンプール空港に着くと防護服を着た人たちが待っていて、なんでこんな時に来たんだみたいな感じでした。従業員は900人ほど、駐在員は10名。私の赴任先は80名ほどのチームで、法人のお客様へのサービスの提供と、デジタルチャンネルの進出として、スマートフォンで自動車保険に入れるチャンネルを作ったりするのが仕事でした。

インドはひと言でいうと非常に厳しい生活環境で、生きるのも厳しいし教育も大変でした。浄水器の色が3カ月で変わるほど汚い水で洗濯をし食器も洗う。さすがに飲めないの、飲水はウォーターサーバーの水という生活です。厳しい環境だと聞いていたので、生活が整うまでは単身赴任で、半年後、家族を呼びました。当時、小学校1年の息子がいました。朝9時から3時まではインターナショナルスクール(と言っても生徒はほとんどがインド人で、後は韓国と日本人の子どもが少し)に通い、3時から2時間だけ日本語の授業を受けていました。息子は私よりも英語も上達して、寝言も英語で言うようになっていました。そのおかげで、今はオーストラリアで生活をしています。

娯楽がありませんので、土日になると大人が集まって気温40～45度の中で、ソフトボールやタグラグビーなどをし



て、汗だくになってビールを飲むといった週末を繰り返していました。

仕事は、トイレにトイレットペーパーを付けるといったゼロからのスタートで、ドライバーやメイドを雇うといったインフラを整えながら生活を始めました。インドの人は論議好きですが、困るのは停電が1日に3度から4度、不定期に起きて、論議中の会議室がいきなり真っ暗になります。私はあわてますが、インドの人は慣れてるのでずっと論議を続けている。午前中、打ち合わせが終わった後、午後はお客様のところへ。町中では4人乗りのバイクは当たり前。道には牛もたくさんいて、ヒन्दゥー教では牛は神様ですので、歩いていると止まらなければいけない。大渋滞が起り、お客様のところには余裕を持って出ても、遅刻をするといった状態です。インドの人たちは若くて、算数はインドで生まれたもので理系の頭で、現在は世界を牽引していると言ってもいいと思います。

文化の理解は非常に大事だと思っていて、違いをいかに受け入れられるか。なんで違うのか背景や歴史を理解しないと、なかなか違いを乗り越えられないと思います。例えば、日本人は知らないことは知らないと言いますが、インドの人は知らないということは相手に悪いと思っていて、道を聞かれて知らなくても、多分こうだろうということで教えますので、結局は目的地に着かない。そういう背景が分かれば、わざとではないと理解ができます。

インドの食事は手で食べます。箸は誰かが使ったものを口にする。手は絶対に他の人の口には入らないので、一番安

心ができる。しかも、温度とか粘り気を味わうことができると思います。

異文化を理解するのに私が使っていたのは、ホフステードの国民文化6次元モデルで、六つの切り口で世界何十カ国の比較をしています。例えば縦社会かどうかの指標では、マレーシアはインドや日本よりも縦社会で上意下達が効く文化です。仕事しても上司の命令は絶対。そういった考え方で理解して仕事をしないと、みんなで決めてと言ってもなかなか物事が前に進まない。

海外から見た日本は、まず、なんでもある。治安がいいし安心である。ものづくりが素晴らしい。一方、海外の方が進んでいると思うのはデジタルです。ワクチンの接種もデジタル証明はほぼ100%、共用タクシーは当たり前で、どこでも自分のスマホでタクシーは呼べます。そして、多様性の受容。マレーシアでは、日本系、インド系、中華系、マレーシア系等々が入り乱れているので、文化歴史が違う人が隣にいるのは当たり前。次にハングリー精神。日本人はインドに行っても三、四年で帰ると思って赴任しますが、例えば韓国の人には片道切符で成功するまで帰らない覚悟で来ています。

こういった経験を踏まえて、高知では、高知の良さを発信して多くの人に海外から来ていただきたいことと、世界にチャレンジをする人を増やしたい。そして、私は海外の人に異国から来た人として受け入れていただきましたので、高知で頑張る海外の人を逆に私が受け入れたい、ご案内したいと考えています。



◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
12月10日	(-6)86	55	22	3	67%
11月26日	(-6)86	41	14	25	82%

◇ 例会変更 ◇

高知東RC	12月18日	忘年夜間例会(阪)	高知南RC	12月19日	年内最終夜間例会(阪)
高知中央RC	12月19日	クリスマス家族夜間例会(城)	高知西RC	12月20日	忘年夜間例会(三)
高知北RC	12月23日	クリスマス家族合同夜間例会(三)	高知RC	12月24日	忘年夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	12月24日	クリスマス夜間例会(高)	高知東RC	12月25日	休会(阪)
高知南RC	12月26日	休会(阪)	高知中央RC	12月26日	休会(城)
高知西RC	12月27日	休会(三)	高知北RC	12月30日	休会(三)
高知RC	12月31日	休会(三)	高知ロイヤルRC	12月31日	休会(高)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

ニコニコ箱 【敬称略】

井上 和美 今年最後の夢のご案内をテーブルの上に置かせていただきました。今週金曜日は大安プラス一粒万倍日(いちりゅうまんばいび)の開運日となっておりますので、最高10億円の年末ジャンボ、ぜひ夢をつかんでください!

中澤 陽一 先週のガバナー公式訪問例会は会社の役員会のため欠席しましたが、多分、私の誕生日祝いはしていただいていると思いますので、ニコニコします。

海老原 史 前回の例会で、お誕生日を祝っていただきましたが、12月7日誕生日当日に高知初のJリーグが誕生し、記念すべき日となりました!



◎12月8日(日) 第416回 33会12月例会ゴルフを開催いたしました

当日は、朝から風が強くて皆さん苦勞されてましたが、楽しくプレー出来ました。  
 場所はKochi黒潮カントリークラブで、参加者は9名でした。  
 優勝者は、またまた新谷 竜司会員でした。  
 次回開催は、1/12(日)土佐カントリークラブで開催いたします。



◎12月14日(土) “森の中の高知駅”プロジェクト 於/高知駅北ロータリー・こうち旅広場

陸の玄関である高知駅周辺を市民や観光客が憩い、楽しめる緑豊かな場所にしていきたい。高知市みどり課と地元ボランティアの方々と協力して駅周辺の緑化と花壇のメンテナンスを行いました。北ロータリーには“森の中の高知駅”をイメージしたクスノキを植え、駅南の花壇にはおたふく南天を40本植えました。また、地元バンド仲間の協力で活動への応援ライブを開催、市民の皆さんに活動のPRを行いました。(社会奉仕委員会・財団委員会)



● 累計額 [12月10日現在]

ニコニコ箱	479,350円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	107,437円	ポリオ募金	264,600円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■次週のプログラム [12月24日]

忘年夜間例会 18:30~ 三翠園

◆1月7日 ゲストスピーチ

高知大学教育研究部医療学系連携医学部門  
 医療学 予防医学・地域医療学分野(環境医学)  
 特任助教 安光ラヴェル 香保子 氏  
 「ロータリー奨学生としていただいた宝物」

創立  
 例会日  
 例会場  
 事務局

E-mail  
 HPアドレス

昭和12年10月  
 火曜日 12:30~13:30  
 三翠園ホテル TEL(822)0131  
 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階  
 TEL(824)8660 FAX(824)2529  
[shinairc@joy.ocn.ne.jp](mailto:shinairc@joy.ocn.ne.jp)  
<http://www.221.ne.jp/kochirc/>